

サイクリングプログラムを核とした地域活性化DMO推進事業

サイクリングプログラムを核とした地域活性化DMO推進事業

1. はじめに

事業実施の背景

かすみがうら市では、雄大な霞ヶ浦の景色や歴史的遺産、そして温暖な気候を利用し、果樹をはじめとした様々な農水産物など、多くの地域資源を有している。

また、休日には、霞ヶ浦湖畔にたくさんのサイクリストが訪れていることに着目し、平成24年度より自転車耐久レース「かすみがうらエンデューロ」を開催している。

こうした地域資源を活かし、自転車をツールに**更なる交流人口の拡大**や**地域の活性化**を目指すこととし、平成27年度に**地域資源活用サイクリングプログラム等開発事業を実施。**
(地方創生先行型交付金を活用)

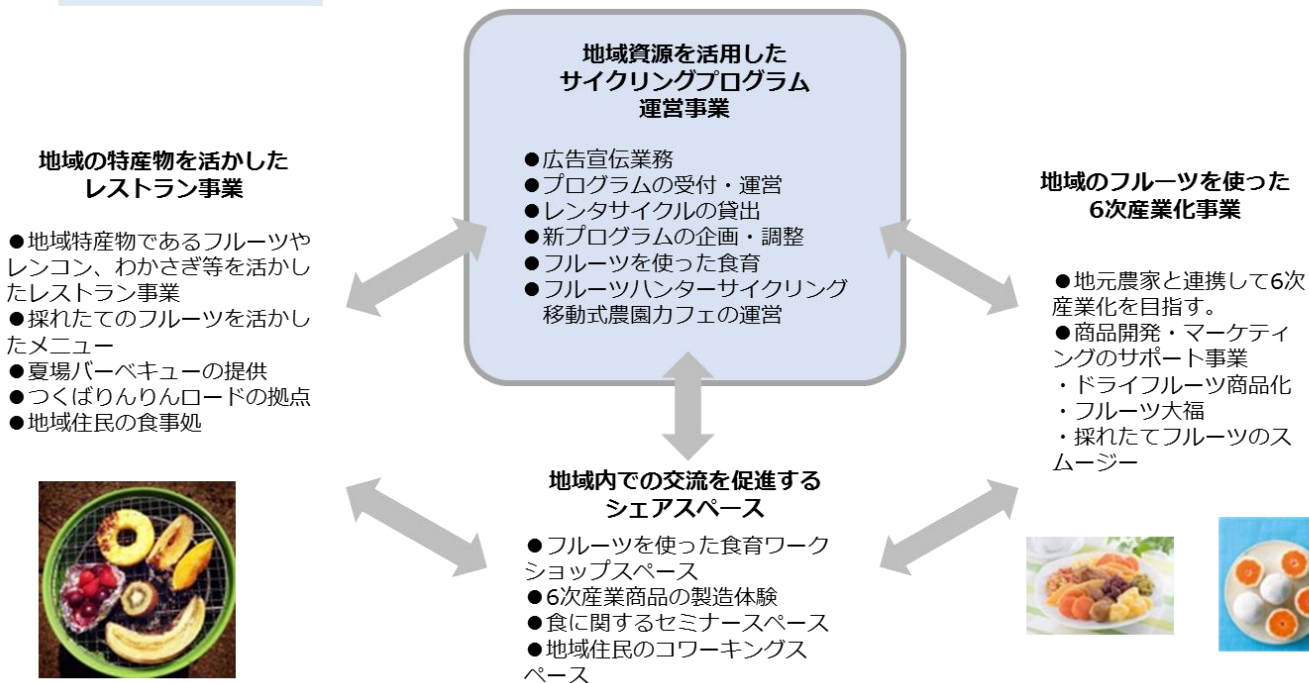
プログラム開発におけるコンセプト

- ・遊ぶ・楽しむだけではなく、体験・交流の観光へ
- ・一過性のイベントではなく、日常的なプログラムへ。
- ・サイクリングロードだけではなく、地域資源全体へ。
- ・サイクリストだけではなく、一般生活者が楽しめる事業へ。
- ・部分的な動きではなく、地域活性化の核となる事業へ。

サイクリングプログラムから派生した、
フルーツを核としたかすみがうらの地域資源を活かす様々な事業を展開し、
かすみがうら市の活性化を目的とする

事業の展開

サイクリングプログラムの運用を主軸としながら、地域資源の活用・地域での雇用の創出・地域産品を活かした産業化を実現するため、拡張性を持った事業展開をしていく。



- ・市場調査の結果、地域資源を活用したサイクリングプログラムの可能性はあり。
- ・プログラムの実行にあたっては、サイクリングの「拠点」が必要不可欠。

平成28年度より事業開始（地方創生加速化交付金事業）

地方創生におけるサイクリングプログラムを核とした地域活性化DMO[※]推進事業



サイクリング事業を核として、地域産品のPRや商品開発、さらには**地元の農家等と連携**し6次産業化へ向けた取組みなど、地域資源を活用した様々な事業を併せて展開することで、交流人口の継続的な拡大、新たな産業化の実現・雇用の創出など、地域の活性化を目指すこととし、かすみがうら市、株式会社筑波銀行、株式会社ステッチの3者が出資して**平成28年4月に「株式会社かすみがうら未来づくりカンパニー」を設立。**

歩崎公園を拠点として、地域資源を活用したサイクリングプログラム「かすみがうらライドクエスト」の運営、地域産品を活用したレストラン「かすみキッチン」のオープン、また、休日には農産物を活用したマルシェ事業や地域の方々との交流事業を展開するなど、かすみがうら市の魅力を発信する取組みを実施。**（事業の実施にあたって、地方創生加速化交付金を活用）**

会社概要

社名(従業員数)	株式会社かすみがうら未来づくりカンパニー（従業員5名 パート10名）
設立日	平成28年4月28日
代表取締役	今野浩紹
本社所在地	茨城県かすみがうら市大和田562
事業所所在地	茨城県かすみがうら市坂4784番地先（かすみがうら市交流センター）
目的	地産のフルーツ、かすみがうらの景色、総延長180kmに及ぶつくば霞ヶ浦りんりんロードなど、地域資源を活用したサイクリングプログラムのような体験型観光事業を主軸として、地域資源を活かした拡張性のある事業を展開し、かすみがうら地域経済発展に貢献する。
事業内容	フルーツをテーマにしたサイクリングプログラムの企画運営事業 地域産品を活用したレストラン運営事業 かすみがうら市交流センターを起点とした各種地域イベントの企画運営事業 マルシェ運営事業・地域産品を用いた6次産業化事業 他
資本金	2000万円
出資比率	株式会社ステッチ（50%） かすみがうら市（25%） 株式会社筑波銀行（つくば地域活性化ファンド）（25%）

※DMO【Destination Management/Marketing Organization】

DMOとは、地域の観光のマネジメントとマーケティングを一体的に担う組織のこと。

2. かすみがうら未来づくりカンパニーの事業内容

① フルーツを活用したサイクリングプログラム

「かすみがうらライドクエスト フルーツハンター」

フルーツとサイクリングを掛けあわせた、新しい形のサイクリングプログラム。

地元果樹観光農家と連携し、かすみがうら市の旬のフルーツ狩りをはじめ、その他、地域資源を中心としたスポットを巡る。交流センターではスイーツづくり体験やレストランの食事を楽しむことができる。

フルーツハンター実績

区分	人数
夏	2
秋	45
冬～春	25
合計	72

チラシ



レンタサイクル実績

区分	人数
9月	5
10月	13
11月	7
12月	19
1月	11
2月	19
3月	33
合計	107



※今後の取組み

引き続き、「かすみがうらライドクエスト」を展開していくほか、イベントも定期的を開催する。

また、今後は、サイクリングロードである「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の沿線地域をはじめ、地域資源の豊富な県内のさまざまなエリアでの事業化を目指す。それぞれの地域の方と連携した「○○○○ライドクエスト」を展開することで、茨城県の交流人口の拡大・地域の魅力化・活性化につなげていきたい。

② 地域産品を活用したレストラン「かすみキッチン」

地元の生産者やＪＡとの連携により、地域産品であるレンコン、フルーツ、わかさぎ、蓮根豚をはじめとした農水産物を使用し「地産地消＆ヘルシー」をコンセプトとしたレストランを平成28年7月にオープン。ライドクレストでは夕食を提供している。

交流センター前では、地元産のお肉、野菜たっぷりのバーベキューも展開。

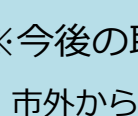
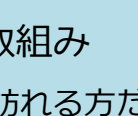
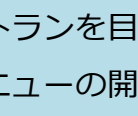
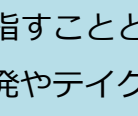
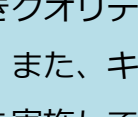
レストランでは、農作物や生産者の紹介をしている。机や椅子などは、市内で廃校となった学校の備品を再利用。また、市食材の魅力を広く伝えるため、キッチンカーを製作。



メニュー抜粋

レストラン来客数

FOOD	
毎日の食材を活用したヘルシーな料理	
メイン	
	高品質な豚肉と野菜、 あじふとソース 蓮根豚ハンバーグ ¥1,000
	かすみ産の豚肉を使った上質肉類 常陸牛ステーキ(モモ肉) ¥2,500
	かすみ産の豚肉とレモン、 蓮根豚レモンシロネ ¥1,200
	地産鶏の塩焼き ¥1,100

前菜	
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥600
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥650
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥500
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥650
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥450
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥650
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥680
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥350
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥400
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥390
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥550
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥580
	蓮根豚と野菜のサラダ ¥600

区分	人数
H28.7	1,016
H28.8	1,238
H28.9	889
H28.10	1,178
H28.11	979
H28.12	913
H29.1	820
H29.2	877
H29.3	1,139
合計	9,049

LUNCH MENU	
	地産鶏の塩焼き定食 ¥1,000
	川エビと赤玉葱のペペロンチーノ ¥1,200
	常陸牛の牛スジカレー ¥1,200
	地産鶏の塩焼き定食 ¥1,300
	蓮根豚ハンバーグ ¥1,200
	新鮮シラウオ丼 ¥1,000
日替わりメニュー	
本日のパスタ	 ¥1,200
本日のピッツア	 ¥1,000

※今後の取組み

市外から訪れる方だけではなく、親しみのあるレストランを目指すこととして、地元の方にあわせたメニューの開発やテイクアウト等も検討。また、引き続きクオリティアップをめざし付加価値を上げていく。

また、キッチンカーを活用し、市内外に更なるPRを実施していく。

③農産物などを販売するマルシェの企画運営

生産者と連携し、旬の農産物のほか、加工品の開発やブランディングを行い、販売スペースのデザイン、プロモーションを含めた6次産業化を実施。かすみがうら市産の農産物の周知拡大を目指す。

販売品目 かすみロール かすみ盛り(地産野菜、果樹の盛合せ) なめらか苺プリン
ストロベリーパイ いちごのフォンダンショコラ 天然たまごのティラミス
タルト(苺、苺とキウイ、ブルーベリー はっさく) 苺ジャム
苺ドレッシング フルーツジェラート等

1 F マルシェ



平成29年度以降、E Cサイトでかすみマルシェと同様の販売を行い、市の産品の魅力を全国に発信する。生産者の方を商品とともに紹介するなど、ストーリー性のあるE Cサイトとして、地域と連携しお互いがWinWinとなる取り組みとしていく。

E Cサイト（かすみマルシェONLINE TOP）



※今後の取組み

6次産業化の更なる拡大を目指すこととして、今後も地元農産物を使った加工品の開発を進めていく。

現在、商品の開発にあたって、専門家等との連携は可能であるが、市内にO E M先がないため商品の自社製造も検討中。そのため、マルシェスペースの1 Fに製造エリアを設けることが可能か等、今後検討していく。

④ 交流事業

交流人口の拡大を目的として、食育ワークショップや簡単な料理セミナーを企画・実施。また、地域住民のコワーキングスペースとしても開放し、地域住民の交流空間としても活用。

○ハロウィンイベント

親子向けに小さなかぼちゃをデコレーションする「おめかしかぼちゃワークショップ」を実施。2Fレストランでは期間限定のハロウィンメニューを用意。



○つくだにがおえ弁当ワークショップ

茨城県オリジナル米「ふくまる」とかすみがうらの名産である佃煮でお弁当をつくるワークショップを実施。

ご飯の上に、佃煮でレンコンや帆引き船の絵を描いてもらい、親子で楽しんでもらえる工夫を行った。



○かすみキッチン×オニツカサリー

市内出身でかすみがうらふるさと大使であり、県内を中心に活動するアーティスト・オニツカサリーさんとかすみキッチンがコラボし、ディナーライブを実施。

月に1回定期的に開催し、季節に合わせて毎回テーマを決めてライブを行っている。かすみキッチンでは、テーマに合わせて限定のメニューを開発。

市内外の方が音楽を楽しみながら交流することを目的としている。ライブではオニツカサリーさんから見たかすみがうら市の魅力なども交えながら、PR活動も行う。



12月のチラシ

ディナーライブ Vol.3
オニツカサリー × かすみキッチン

Christmas Special

クリスマスディナーライブ

2016. 12.22. Thu

ディナー 19:00 Start / ライブ 19:30 Start (Open 18:00)

料金: ¥5500 (ディナー含む) / 限定32席

クリスマスにぴったりのスペシャルディナーと
臨場感あふれる生の音楽をお楽しみください。



オニツカサリー
茨城県かすみがうら市出身アーティスト
1992年1月1日生まれ
2008年に「かすみがうら市」で音楽活動を始める
2010年11月21日 SPACIOPOWER-カンオー・デザイン「SEED」出演
2011年11月13日 1stシングル「Rainy」リリース
書き下ろしの楽曲とフェスティバルがかった様々な独特な歌声、繊細な詩が魅力。
全国あちこちのライブハウスで活躍中。
2012年「茨城県かすみがうら市ふるさと大使」に就任。
ライブだけでなく、中学校への出張、雑誌・イベント・テレビなどに
積極的に出演、積極的に茨城の観光PRを行う。



※写真はイメージです



かすみキッチン
茨城県かすみがうら市坂4784番地先
かすみがうら市交流センター2F

ご予約は電話、もしくはメールにて
029-896-1227
kasumikitchen@kasumigaura.miraidokuri.jp



※今後の取組み

オニツカサリーライブは10月より毎月実施しており、事業として定着しつつある。

今後も交流事業についてはイベント回数を増やし、更なる交流人口の拡大を図っていく。

こうした事業の実施が、特に地元の方にとって親しみのある施設となっていくよう今後も取り組んでいきたい。

3. 決算状況

(単位:円)

売上				コスト	
科目	金額	(内訳)	(内訳金額)	科目	金額
売上高	75,850,152	売上高(レストラン)	15,226,690	売上原価	6,165,470
		売上高(その他)	2,480,616	販売費及び一般管理費	65,075,027
		管理運営費収入	942,846	法人税等	1,495,667
		受託事業収入	57,200,000		
営業外収益	1,851,350	受取利息	444	コスト計	72,736,164
		雑収入	1,850,906		
売上計	77,701,502			当期純利益（売上－コスト）	4,965,338

4. 平成29年度事業計画における目標値

区 分	計 画
事業売上	66,558,880円
事業コスト	66,847,134円
営業利益	▲288,254円

5. 平成29年度事業実施状況(人数)

事業	当初計画		平成28年実績			参考(H29.4~9)	
	計	内数	計	内数	営業期間	計	内数
かすみがうらライドクエスト	1,520	1,520	179	72	(8ヶ月)	392	75
レンタサイクル		0		107	(7ヶ月)		317
レストラン「かすみキッチン」	34,900	17,400	9,068	9,049	(8.5ヶ月)	9,141	8,650
かすみキッチンバーベキュー		3,500		19	(7ヶ月)		491
キッチンカー(フルーツアート屋台)		14,000		0	—		
かすみマルシェ	24,200	24,000	281		—	4,910	4,770
交流イベント		200		281	※1		140

※1…ハロウィンイベント・つくだにがおいし弁当ワークショップ・ディナーライブ等